

# 東京ケーブルネットワーク株式会社 放送番組審議委員会議事録

開催日時 平成24年3月9日  
(15:00～17:00)

開催場所 東京ケーブルネットワーク本社会議室

## 放送番組審議委員

委員長 (文京区) 外山滋比古  
委員 (文京区) 渡辺泰男、大林晴子  
(荒川区) 小泉定弘、近藤利文  
(千代田区) 中村建夫、林 勇

(委員総数：7人)

## 当日出席委員

外山滋比古、渡辺泰男、小泉定弘、中村建夫、林 勇

(出席委員数：5人)

## 当日欠席委員

大林晴子、近藤利文

(欠席委員数：2人)

## 東京ケーブルネットワーク株式会社

代表取締役社長執行役員	棟田和博
取締役常務執行役員	藤田幸久
制作部次長	瀬間健司
制作部業務グループ長	大野寛子
制作部ガイド誌担当	寺田亜紗子
制作部番組編成担当	松尾遼
事務局 (書記)	三山巖
	田畑めぐみ
議事進行	佐藤圭一

## 議事内容

### 1. 委員会開始の挨拶、番組審議委員、出席者紹介（進行佐藤）

### 2. 社長挨拶（棟田社長）

当社の取り組みについてのご報告

- (1) デジアナ変換の対応について、昨年の7月にデジタル化が実施されたが、2015年3月までデジアナ再送信を実施します。
- (2) コミュニティチャンネルHD化について、平成25年開始を目途に検討しています。
- (3) 日本一サービスの良い会社を目指しています。競合他社には真似のできない電話対応、訪問対応などきめ細かいサービスを実施します。
- (4) コミュニティチャンネルでは、さらなる社会貢献の為、防災情報の発信などを強化します。
- (5) 町会の回覧板、掲示板に代わるような情報をデータ放送などで発信します。
- (6) 買物支援サービスなど、地域のお役に立てるサービスを構築していきます。

### 3. 会社の現況についてご報告（藤田常務）

地域社会との絆を深めるために連携を強め、地域の役に立つための事業の一環としてイベントを実施しました。（各イベントの概要、キャラクターの誕生についてご報告）

- (1) 第2回ドラマチックフォトコンテスト
- (2) NHK共催「ワンワンとあそぼうショー」
- (3) 第10回TCN囲碁大会
- (4) 東京大学連携プロジェクト「あいうえお画文」
- (5) TCNキャラクター「あらぶんちょくん」の紹介

また、われわれの使命として、今後も日々の放送を滞りなく進めるよう努力します。

### 4. 本年度の取り組みについてご報告（制作部 瀬間）

3月11日の震災を受け、各行政と連携をとりながら、24時間体制で計画停電等の情報発信に努めました。3月11日以降、防災意識が高まっており、弊社では、緊急L字放送システムを強化しております。文京区では、7月より区の防災システムと連携している水防災情報、大雨等警報情報システムをリニューアルしました。荒川区では、4月から静止画に音声情報も載せられるシステムにリニューアルします。次に、来年度より、コンテンツ権利保護のための設備RMPを導入します。この導入により、映画、ドラマなども放送できることから、来年度の番組編成に反映させる予定です。また、他のケーブルテレビ局との番組交換も活性化させます。

次に、4月より、千代田区のコミュニティチャンネルの名称をインフォメーションチャンネルより「ちよだ11チャンネル」に変更します。ガイド誌にも新たに番組表を掲載予定です。

## 5. 各制作部員より、下記の点についてご報告

- (1) 今年度の取材、放送実績について
- (2) 来年度番組編成について
- (3) データ放送、WEBカメラについて
- (4) 番組ガイド誌、あらぶんちょ通信の改訂について

## 6. 各委員からのご意見・ご要望

### 外山委員長

現在の一般的な放送や活字は、送り手ははっきりしているが、受け手がはっきりしない。一方的な片側コミュニケーションであり、これでは受け手が満足しない。受け手をどうとらえるかが大事。

送り手側に視聴者代表が参加するのはどうか。

視聴者を参加させることでよい番組が出来るのでは。

ケーブルテレビは双方向、水平コミュニケーションの可能性はある。時間はかかると思うが、研究して欲しい。

### 小泉委員

ケーブルテレビは地域、地元の身近な情報源として期待が大きい。

地震や原発等、大きな災害が起きても忘れてしまう。安全、安心のためにも風化させない情報発信を。

視聴者が興味、関心をそそるような情報を適切かつスピーディーに発信してもらうことは、地域住民にとってありがたいこと。

視聴者が参加するイベントは魅力的であるので、今後も続けて欲しい。

### 渡辺委員

ドラマチックフォトコンテストは、他のコンテストとは異なり、住民の生きざまが出ているのでよい。写真の映像と連動しての作詞作曲の考え方もよい。

今年は森鷗外の生誕150年記念事業が行われており、取り上げられることも多いが、他では紹介されない柔らかい人柄をケーブルテレビで紹介して欲しい。

### 林 委員

防災に関してのTCNの位置付け、姿勢が見えないので説明して欲しい。

(瀬間より) 行政との連携や緊急情報放送システム、防災関連のDVD制作計画について説明した。

自助、共助に関して、強調して放送して欲しい。

あいうえお画文について、視聴者、参加者の評判はどうなのか、説明して欲しい。

(瀬間より) その面白さが伝わり難い点があるなど、今後の課題、検討事項を説明した。

地域活性化のために、町会活動など取材して欲しいが、具体的にどのような情報が必要か、提示して欲しい。

### 中村委員

番組で千代田区や文京区の知人が多く出ており、よいことだと思います。

避難所開設案内の番組では、自分が参加した訓練以外の内容が全て見れたため、大変助かりました。

千代田区広報公聴課からTCNに対しての意見をヒアリングされ、7つの事項についてご報告いただく。

## 7. 閉会挨拶

以上